

## 都民集会第2弾「東京に介護難民をつくるな！」 開催報告

東社協の3部会・連絡会を含めた9団体で構成する東京都介護保険事業者団体連絡会は10月11日（月）、東京・池袋の豊島公会堂で、100万人都民集会「東京の介護難民をなくすために～住みなれた町で暮らし続けるために」を開催いたしました。

当日は、介護関係者、一般都民など約400名の方々にお越しいただき、マスコミ各社からも取材を受けるなど、関心の高さも伺えました。

前半は、東社協高齢者施設福祉部会の田中雅英総務委員長（博水の郷施設長）が、「大都市切り捨てを許さない」をテーマに基調講演を行いました。

後半は、ノンフィクション作家・沖藤典子さんを司会に迎え、介護保険利用者家族や介護現場を代表する職員の方々、各政党議員等をお招きし、東京の介護難民問題について討論を行いました。

当日の様子はNHK首都圏ニュースで放送されたほか、キャリアブレインなどのインターネットニュースでも記事にさせていただいております。

この日訴えたことは、東京のみならず、大都市全体の問題であり、ひいては、介護全体の問題といえます。誰もが迎える高齢期、要介護状態になっても安心して暮らせることができる制度を目指し、当部会では引き続き、この問題について取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともよろしく願いいたします。

